

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2
03(5253)1111 (内線4289)
03(3595)2423 (18時以降)
03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

令和 2 年 11 月 21 日

令和2年12月4日(金) 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について
- ②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について
- ③食品中のチアジニルの残留基準の設定について
- ④食品中のチエンカルバゾンメチルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のフェンプロパトリンの残留基準の設定について

現職

氏名

東京海洋大学 学術研究院 教授
佐野 元彦

①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について

企業名(製造企業等): 住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

企業名(製造企業等): 日産化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

企業名(製造企業等): ロック化学製品株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): OATアグリオ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のチアジニルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のチエンカルバゾンメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

- 特記事項

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室

宛 御中

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2
03(5253)1111 (内線4289)
03(3595)2423 (18時以降)
03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

令和 2 年 11 月 24 日

令和2年12月4日(金) 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について
- ②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について
- ③食品中のチアジニルの残留基準の設定について
- ④食品中のチエンカルバノンメチルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のフェンプロバトリンの残留基準の設定について

現職

医薬基礎・健康・栄養研究所

氏名

龍本 秀美

①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について

企業名(製造企業等): 住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(製造企業等): 日産化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(製造企業等): ロック化学製品株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

②食品中のシフルメフェンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): OATアグリオ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 }
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

③食品中のチアジニルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 }
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

④食品中のチエンカルバゾンメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 }
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のフェンプロパトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

当該年度における受取額

☐ 平成30年度

☐ 50万円以下

☐ 令和元年度

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 令和2年度

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛御中

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4289)

03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

令和 2 年 11 月 2 / 日

令和2年12月4日(金) 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について
- ②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について
- ③食品中のチアジニルの残留基準の設定について
- ④食品中のチエンカルバゾンメチルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のフェンプロパトリンの残留基準の設定について

現職

明治薬科大学 特任教授

氏名

永山 敏彦

①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について

企業名(製造企業等): 住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(製造企業等): 日産化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(製造企業等): ロック化学製品株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): OATアグリオ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

③食品中のチアジニルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

④食品中のチエンカルバゾンメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のフェンプロパトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

当該年度における受取額

☐ 平成30年度

☐ 50万円以下

☐ 令和元年度

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 令和2年度

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄附金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐

原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他(

)

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4289)

03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

令和 2 年 11 月 24 日

令和2年12月4日(金) 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について
- ②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について
- ③食品中のチアジニルの残留基準の設定について
- ④食品中のチエンカルバゾンメチルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のフェンプロパトリンの残留基準の設定について

現職 国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長

氏名 根本 了

①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について

企業名(製造企業等): 住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(製造企業等): 日産化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(製造企業等): ロック化学製品株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): QATアグリオ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のチアジニルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のチエンカルパゾンメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

- 「特記事項」

(宛 先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛先中

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(6253)1111 (内線4289)

03(3595)2423 (18時以降)

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

令和 2 年 11 月 24 日

令和2年12月4日(金) 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について
- ②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について
- ③食品中のチアジニルの残留基準の設定について
- ④食品中のチエンカルバゾンメチルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のフェンプロパトリンの残留基準の設定について

現 職 日本生活協同組合連合会

氏 名 二 村 睦 子

①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について

企業名(製造企業等): 住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(製造企業等): 日産化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(製造企業等): ロック化学製品株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): QATアグリオ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

③食品中のチアジニルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農業株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

④食品中のチエンカルバソメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のフェンプロパトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

当該年度における受取額

☐ 平成30年度☐ 50万円以下☐ 令和元年度☐ 50万円超～500万円以下☐ 令和2年度☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む)☐ 研究契約金☐ コンサルタント料・指導料☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料☐ 当該企業の株式☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

電話

FAX

東京都千代田区霞が関1-2-2
03(5253)1111 (内線4289)
03(3595)2423 (18時以降)
03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

令和 2 年 11 月 25 日

令和2年12月4日(金) 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について
- ②食品中のシフルメフェンの残留基準の設定について
- ③食品中のチアジニルの残留基準の設定について
- ④食品中のチエンカルバゾンメチルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のフェンプロパトリンの残留基準の設定について

現職 元(一社)日本植物防疫協会技術顧問
氏名 宮井 俊一

①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について

企業名(製造企業等): 住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(製造企業等): 日産化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(製造企業等): ロック化学製品株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): OATアグリオ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

③食品中のチアジニルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

④食品中のチエンカルバゾンメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のフェンプロパトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成30年度
☐ 令和元年度
☐ 令和2年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

(宛先)

厚生労働省 医薬・生活衛生局
食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

電話

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4289)

03(3595)2423 (18時以降)

FAX

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

令和2年11月20日

令和2年12月4日(金) 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について
- ②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について
- ③食品中のチアジニルの残留基準の設定について
- ④食品中のチエンカルバノンメチルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のフェンプロパトリンの残留基準の設定について

現職

静岡県立大学

氏名

吉成 浩一

①食品中のジクロロイソシアヌル酸の残留基準の設定について

企業名(製造企業等): 住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(製造企業等): 日産化学株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

企業名(製造企業等): ロック化学製品株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

②食品中のシフルメトフェンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): OATアグリオ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

③食品中のチアジニルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

④食品中のチエンカルバゾンメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): バイエルクロップサイエンス株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度
 当該年度における受取額
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和2年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑤食品中のフェンプロパトリンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): 住友化学株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

当該年度における受取額

☐ 平成30年度☐ 50万円以下☐ 令和元年度☐ 50万円超～500万円以下☐ 令和2年度☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む)☐ 研究契約金☐ コンサルタント料・指導料☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬☐ 講演料☐ 原稿執筆料☐ 当該企業の株式☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項